

学校評価結果におけるグランドデザイン評価項目について

富士市立岩松小学校
校長 中村 俊一

9月終盤から、朝夕は秋らしい涼しさを感じられるようになってきました。保護者の皆様には、日頃より岩松小学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、7月に保護者の皆様からいただいた「学校評価アンケート」の中で、グランドデザインの下段に記してあります各評価項目についての結果を系統的に分析し、振り返りをしました。

1. 各評価項目について

① 「学校が楽しい 93%」

【児童・・・89.6% 保護者・・・92.7%】（そう思う・どちらかといえばそう思う と回答）

学年・学級が変わり、新たな環境での学校生活を楽しんでいる様子が伺えます。授業や休み時間に笑顔で活動している様子は、本当に微笑ましいです。その一方で、新しい環境に不安や悩みを抱えている児童もいます。学校と保護者の方が連携し、一緒に相談しながら対応していき、どの子にとっても楽しい学校となるよう努めていきます。

② 「重点目標を目指して頑張っている 92%」

【児童・・・90.6%、保護者・・・87.3%】（そう思う・どちらかといえばそう思う と回答）

昨年度と同じ重点目標で教育活動をすすめてきており、子供たちにも、より意識しやすかったものと考えられます。失敗を恐れず主体的に挑戦していけるよう、後期も引き続き支援してまいります。

③ 「学習したことを理解している 92%」

【児童・・・90.2% 保護者・・・86.7%】（そう思う・どちらかといえばそう思う と回答）

入学・進級し、新たな学習内容に対して意欲的に学んでいると思われます。その反面で、新しい学習内容を十分理解できなくて、困り感をもっている児童もいます。今後も、どの子も理解できる授業内容や、個に応じた支援を行っていきます。

④ 「進んで挨拶、正しい言葉遣いができる 90%」

【児童・・・89.9% 保護者・・・80.4%】（そう思う・どちらかといえばそう思う と回答）

児童会の取組の中でも、挨拶や言葉遣いについて取り組んでいますので、その成果が表れていると思います。また、ご家庭や地域でも挨拶をするように声掛けをしていただいていると思います。「進んで…」という部分が更にできるようになっていくよう支援してまいります。

⑤ 「ICT 機器を授業で活用している 94%」

【児童・・・79.4% 保護者・・・76.2%】（そう思う・どちらかといえばそう思う と回答）

本校では、授業の中で、タブレットやプロジェクター等を活用して学習する機会を意図的に設けています。「ドリルパーク」という電子教材も、復習等で活用しています。子供たちも機器の利用に慣れていて、自分の考えや思いを表現したり、習熟度に合わせて個人学習したりすることもできてきています。1年生に関しましては、夏休みまでは基礎的な学習・生活習慣を身に付けることに重きを置いていたので、活用を控えていました。その関係で、数値的には、目標とは離れています。夏休み明けから、1年生も活用し始めましたので、今後は、全校で有意義な活用を進めていきます。

⑥ 「本に親しんでいる 80%」

【児童・・・74.2% 保護者・・・54.1%】（そう思う・どちらかといえばそう思う と回答）

20分休みや昼休みになると、学校図書館に本の貸し借りをしている児童の列ができていくことがよくあります。図書館司書やボランティアの方々のおかげで、充実した学校図書館となっていることも、本に親しむための環境づくりになっています。タブレット学習が進んでいますが、読書の楽しさを感じられるよう、今後も支援してまいります。

☆アンケートの集計結果、いただいたご意見は、岩松小学校ホームページからご覧ください。